

家計消費の動向

— 令和4年家計調査(奈良市)の結果から —

奈良県総務部知事公室統計分析課生活・産業統計係

1. 二人以上の世帯のうち勤労者世帯 (概要)

(1) 実収入の特徴

奈良市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯(平均世帯人員 3.35人、世帯主の平均年齢 51.3歳)の実収入は、1世帯当たり1か月平均 660,753円となり、全国平均(平均世帯人員 3.24人、世帯主の平均年齢 50.4歳)の 617,654円と比較すると、43,099円上回っています。

実収入の内訳をみると、世帯主勤め先収入は 481,193円(72.8%)、配偶者勤め先収入は 99,082円(15.0%)などとなっており、全国平均と比較すると、世帯主勤め先収入では 30,287円、配偶者勤め先収入では 1,704円上回っています。(表1・図1)

(2) 収入と支出のバランス

実収入から、直接税や社会保険料等の非消費支出(127,587円)を引いた、可処分所得(手取り収入)は 533,167円となりました。また、可処分所得から消費支出(323,792円)を引いた黒字は、209,375円でした。なお、黒字には、金融貯蓄や住宅ローン等の返済等が含まれます。(表1・図1)

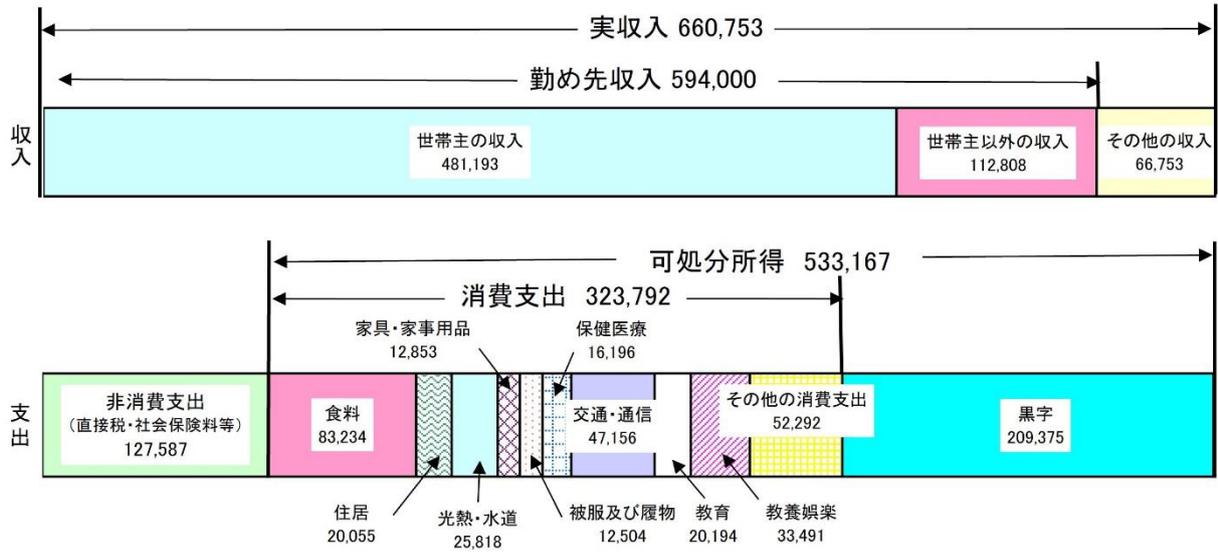
表1 勤労者世帯の収入と支出

区分	奈良市		全国	
平均世帯人員 (世帯主の平均年齢)	3.35人(51.3歳)		3.24人(50.4歳)	
有業人員	1.71人		1.79人	
	実額(円)	構成比(%)	実額(円)	構成比(%)
実収入	660,753	100.0	617,654	100.0
勤め先収入	594,000	89.9	564,011	91.3
世帯主	481,193	72.8	450,906	73.0
配偶者	99,082	15.0	97,378	15.8
他の世帯員	13,726	2.1	15,728	2.5
その他の収入	66,753	10.1	53,643	8.7
事業・内職収入	7,622	1.2	4,977	0.8
他の経常収入	43,843	6.6	35,858	5.8
特別収入	15,288	2.3	12,808	2.1
非消費支出	127,587	19.3	116,740	18.9
可処分所得	533,167	80.7	500,914	81.1
消費支出	323,792	49.0	320,627	51.9
黒字	209,375	31.7	180,286	29.2
黒字率*	39.3%		36.0%	

※黒字率 = 黒字 ÷ 可処分所得 × 100

注) 本表内の統計数値は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

図1 収入と支出の内訳（単位：円）



2. 二人以上の世帯（概要）

（1）支出の動向

二人以上の世帯の1世帯当たり1か月平均の消費支出は、奈良市では303,376円（平均世帯人員2.88人、世帯主の平均年齢62.4歳）、全国では290,865円（平均世帯人員2.91人、世帯主の平均年齢60.1歳）となりました。

前年と比べると、奈良市では名目で4.3%の増加、実質で1.4%の増加、全国では名目で4.2%の増加、実質では1.2%の増加となりました。（表2-1、表2-2）

表2-1 奈良市の消費支出の推移

	世帯人員 (人)	1世帯当たり 消費支出 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)	消費者 物価指数※ 令和2年=100
平成25年	3.04	307,879	-2.4	-2.8	93.7
平成26年	2.99	324,605	5.4	2.2	96.7
平成27年	2.97	334,972	3.2	2.0	97.8
平成28年	2.87	323,726	-3.4	-3.3	97.7
平成29年	2.95	303,831	-6.1	-6.7	98.3
平成30年	2.84	307,408	1.2	0.4	99.1
令和元年	2.95	314,939	2.4	1.6	99.9
令和2年	2.78	299,627	-4.9	-5.0	100.0
令和3年	2.69	290,843	-2.9	-2.9	100.0
令和4年	2.88	303,376	4.3	1.4	102.9

※消費者物価指数は「持ち家の帰属家賃を除く総合」

表 2 - 2 全国の消費支出の推移

	世帯人員 (人)	1世帯当たり 消費支出 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)	消費者 物価指数※ 令和2年=100
平成25年	3.05	290,454	1.5	1.1	93.7
平成26年	3.03	291,194	0.3	-3.0	96.8
平成27年	3.02	287,373	-1.3	-2.3	97.8
平成28年	2.99	282,188	-1.8	-1.7	97.7
平成29年	2.98	283,027	0.3	-0.3	98.3
平成30年	2.98	287,315	1.5	0.3	99.5
令和元年	2.97	293,379	2.1	1.6	100.0
令和2年	2.95	277,926	-5.3	-5.3	100.0
令和3年	2.93	279,024	0.4	0.7	99.7
令和4年	2.91	290,865	4.2	1.2	102.7

※消費者物価指数は「持ち家の帰属家賃を除く総合」

(2) 10大費目別にみた支出の特徴 (図2)

奈良市の1世帯当たり1か月平均の消費支出を10大費目別にみると、全国平均に比べ、「食料」「住居」「光熱・水道」「家具・家事用品」「被服・履き物」「教養娯楽」への支出割合が高くなっています。

また、前年に比べ、「食料」「住居」「光熱・水道」「家具・家事用品」「被服・履き物」「教育」「教養娯楽」への支出割合が高くなっています。

図2 消費支出の10大費目別内訳

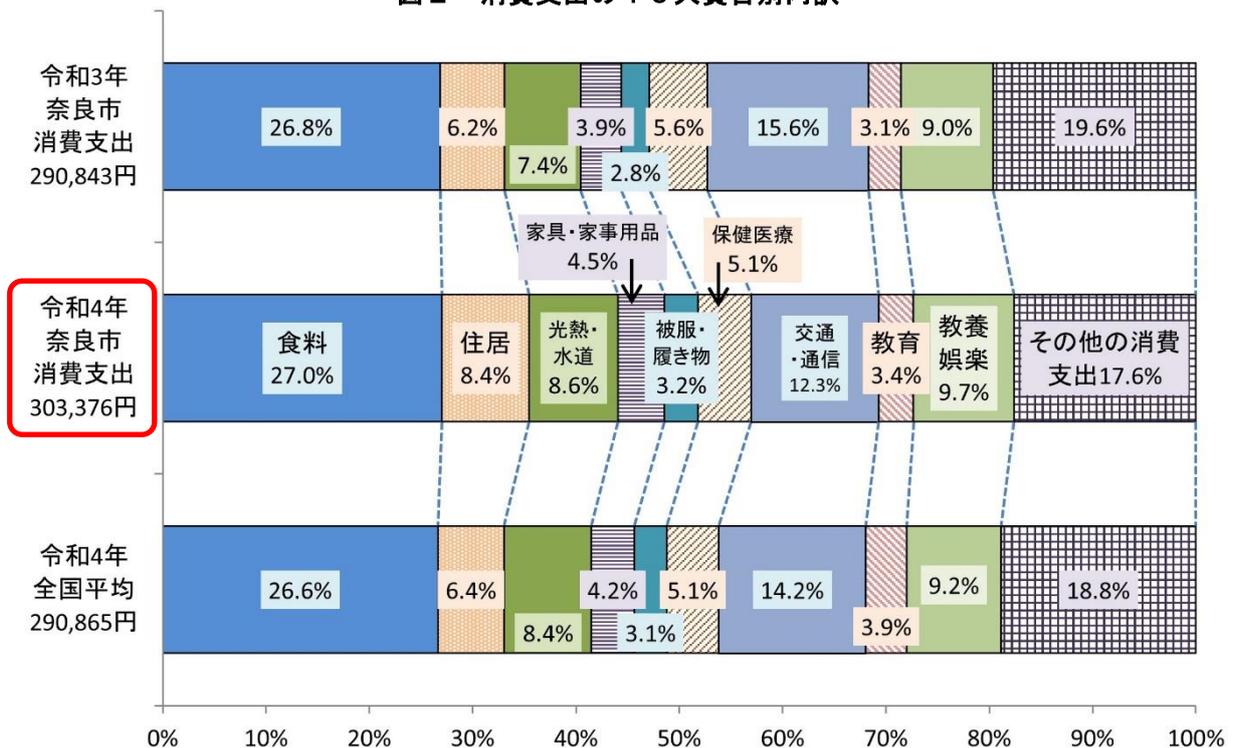


表3 奈良市の1世帯当たり年平均1ヵ月間の支出（二人以上の世帯）（参考）

項 目	令和3年 平均（円）	令和4年 平均（円）	対前年増減率（%）		令和4年 全国平均（円）
			名 目	実 質	
集 計 世 帯 数(世帯)	92	93			7,341
世 帯 人 員(人)	2.69	2.88			2.91
有 業 人 員(人)	1.12	1.15			1.33
世 帯 主 の 年 齢(歳)	63.8	62.4			60.1
消費支出	290,843	303,376	4.3	1.4	290,865
食料	78,070	82,006	5.0	-0.4	77,474
穀類	6,418	6,275	-2.2	-8.5	6,343
魚介類	6,389	6,629	3.8	-4.0	5,846
肉類	9,182	9,600	4.6	-2.4	7,877
乳卵類	4,260	4,267	0.2	-1.9	3,960
野菜・海藻	9,253	9,334	0.9	-5.0	8,704
果物	3,428	3,326	-3.0	-11.7	2,958
油脂・調味料	3,888	4,232	8.8	0.4	3,825
菓子類	6,270	7,193	14.7	8.8	6,760
調理食品	11,367	11,021	-3.0	-8.1	11,744
飲料	4,763	4,778	0.3	-4.4	5,077
酒類	3,853	4,126	7.1	5.7	3,499
外食	9,001	11,224	24.7	21.7	10,881
住居	18,176	25,605	40.9	35.1	18,645
家賃地代	6,492	7,254	11.7	11.3	8,597
設備修繕・維持	11,685	18,351	57.0	47.0	10,048
光熱・水道	21,408	26,118	22.0	10.3	24,522
電気代	9,470	12,692	34.0	18.3	12,678
ガス代	5,117	6,247	22.1	0.2	5,232
他の光熱	475	612	28.8	10.9	1,404
上下水道料	6,346	6,568	3.5	6.8	5,207
家具・家事用品	11,410	13,671	19.8	13.8	12,121
家庭用耐久財	3,951	5,925	50.0	40.5	4,157
室内装備・装飾品	585	563	-3.8	-16.8	717
寝具類	665	992	49.2	44.7	754
家事雑貨	2,280	2,376	4.2	-1.0	2,259
家事用消耗品	3,230	3,182	-1.5	-3.3	3,402
家事サービス	699	634	-9.3	-10.6	833
被服及び履物	8,011	9,793	22.2	22.9	9,106
和服	19	30	57.9	57.9	133
洋服	2,818	3,877	37.6	36.8	3,551
シャツ・セーター類	1,853	1,961	5.8	11.7	1,830
下着類	872	948	8.7	4.1	893
生地・糸類	92	75	-18.5	-	94
他の被服	719	866	20.4	22.1	734
履物類	1,131	1,358	20.1	23.3	1,291
被服関連サービス	508	678	33.5	28.3	580
保健医療	16,337	15,612	-4.4	-4.1	14,705
医薬品・健康維持用摂取品	4,157	4,451	7.1	5.7	3,749
保健医療用品・器具	2,709	2,779	2.6	3.3	2,889
保健医療サービス	9,471	8,382	-11.5	-10.4	8,067
交通・通信	45,315	37,452	-17.4	-15.9	41,396
交通	4,185	5,833	39.4	39.1	4,310
自動車等関係費	28,269	20,561	-27.3	-28.6	24,491
通信	12,862	11,058	-14.0	-1.3	12,595
教育	9,073	10,213	12.6	12.9	11,436
授業料等	5,413	6,774	25.1	25.7	8,373
教科書・学習参考教材	145	164	13.1	9.7	213
補習教育	3,515	3,275	-6.8	-6.8	2,849
教養娯楽	26,055	29,540	13.4	11.9	26,642
教養娯楽用耐久財	2,307	2,482	7.6	3.3	2,063
教養娯楽用品	5,885	7,222	22.7	19.6	6,772
書籍・他の印刷物	3,846	3,431	-10.8	-12.4	3,058
教養娯楽サービス	14,018	16,404	17.0	16.7	14,750
その他の消費支出	56,987	53,365	-6.4	-9.0	54,817
諸雑費	28,379	27,615	-2.7	-3.8	25,459
こづかい(使途不明)	6,557	6,101	-7.0	-9.6	6,640
交際費	18,553	18,458	-0.5	-3.3	16,732
仕送り金	3,497	1,192	-65.9	-66.9	5,987
エンゲル係数（%）	26.8	27.0			26.6

注）・本表内の統計数値は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

- ・奈良市の調査結果については、集計世帯数が少ないため標本としての誤差が大きく、前年度や全国の結果と数値を比較するには、注意が必要です。
- ・対前年増減率の実質化には消費者物価指数で対応する項目の指数を用いています。なお、「その他の消費支出」、こづかい(使途不明)、交際費及び仕送り金の増減率の実質化には、消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いています。
- ・エンゲル係数(%) = 食料 / 消費支出